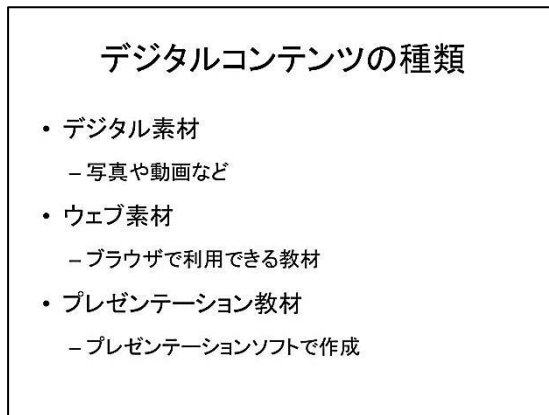


STEP 4 アニメーションを設定する

1 開始のアニメーションの設定（1）

(1) 図に示すスライドを作成する。

STEP2 参照



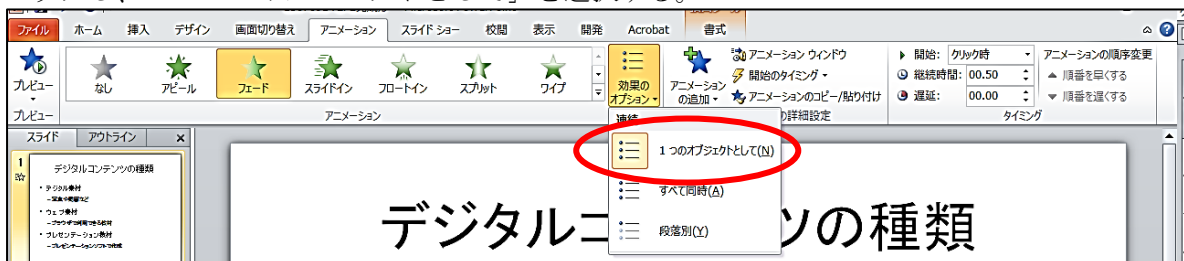
(2) 「デジタル素材（プレースホルダ内の任意の文字）」をクリックし、「アニメーション」リボンの「フェード」を選択する。



(3) スライドショーを実行し、動作を確認する。

クリックするごとに「デジタル素材」→「ウェブ素材」→「プレゼンテーション教材」の順に表示される。

(4) 「デジタル素材」をクリックし、「アニメーション」リボンの「効果のオプション」をクリックし、「1つのオブジェクトとして」を選択する。



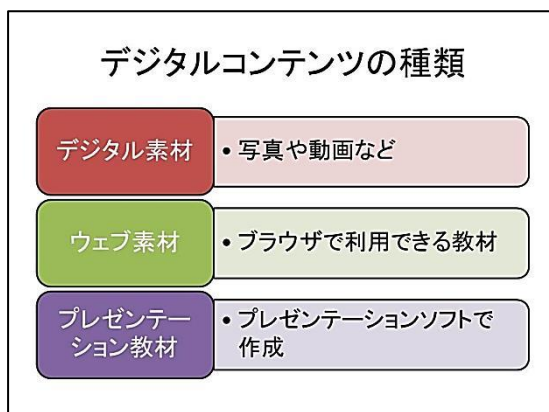
(5) スライドショーを実行し、動作を確認する。

一度のクリックで全ての文字が表示される。

2 開始のアニメーションの設定（2）

(1) 「SmartArtに変換」を利用して、図に示すスライドに変更する。

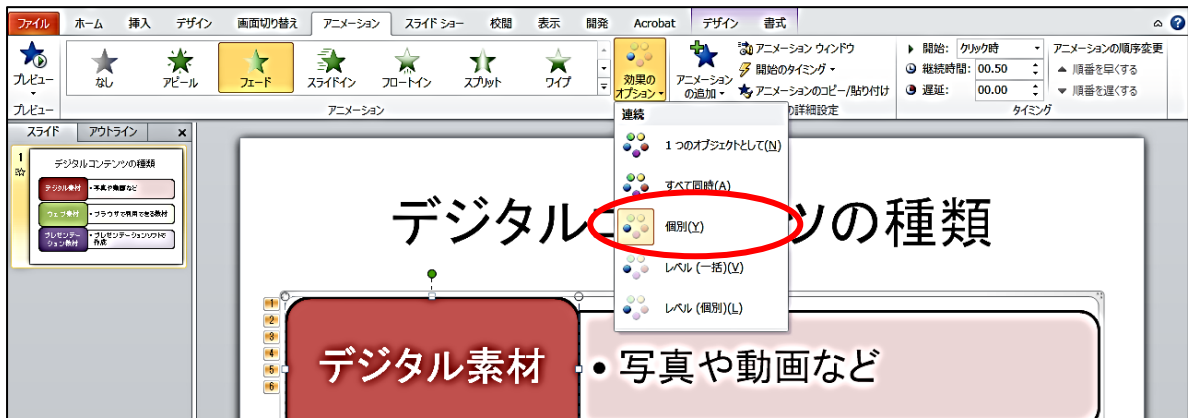
STEP2 参照



- (2) 「デジタル素材」をクリックし、「アニメーション」リボンの「フェード」を選択する。
- (3) スライドショーを実行し、動作を確認する。

一度のクリックで全ての文字が表示される。

- (4) 「デジタル素材」をクリックし、「アニメーション」リボンの「効果のオプション」をクリックし、「個別」を選択する。



- (5) スライドショーを実行し、動作を確認する。

クリックするごとに「デジタル素材」→「写真や動画など」→「ウェブ素材」→……の順に表示される。

3 終了のアニメーションの設定

- (1) 図に示すスライドを作成する。

STEP3 参照



- (2) 図形「正方形／長方形」を挿入し、文字「ペンギン」の上に重ねる。



- (3) 図形をクリックし、「アニメーション」リボンの「アニメーション」ウィンドウの [] をクリックし、「終了」の「ワイプ」を選択する（次ページ参照）。



- (4) 図形をクリックし、「アニメーション」リボンの「効果のオプション」をクリックし、「←左から」を選択する。
- (5) スライドショーを実行し、動作を確認する。

クリックすると図形が消え、文字「ペンギン」が表示される。

【知っ得情報】アニメーション設定のポイント

アニメーションは、「開始」「強調」「終了」等を組み合わせて設定できます。

「開始（緑色）」は、要素がスライドに現れる。

「強調（黄色）」は、表示されている要素を目立たせる。

「終了（赤色）」は、要素がスライドから消える。



これらを組み合わせれば複雑な動きも可能ですが、必要以上の動きは逆効果になります。特に、教材に多用し過ぎると、児童生徒は動きばかりに目を奪われます。また、文字を移動させるアニメーション（「スライドイン」「フロートイン」等）は、ストレスの原因になります。

文字のアニメーションは、その場に現れる「アピール」「フェード」が望ましいです。

シンプルな教材作りを心掛けましょう。